

# 荒砥城跡(千曲市)

あらとじょう

ここから城跡へ進む



現在地から案内所の門を通過して四の郭、三の郭そして二の郭への門を通過し、最後に本廓への門を通過して展望台に至る





ここは案内所/右手の道を進むと四の郭がある



荒砥城の石碑



石碑の背面

十萬砦城跡

十萬砦城は中也、我田期地域の豪族、村茂、末次山良  
 等が十六世紀頃築城したと傳言、山城あり、しかしその  
 山城と同様にその出自も明確ならず、築たむかの功防謀  
 も残さぬところが、戦国期末には山田氏から武田守屋氏  
 ものに杉方右衛門衆に、交代管理にもなつた。天文十一  
 年（一五六三）四月戦国をなす松平の上杉方沼津城副将屋  
 代美正（勝彦）は徳川方の通がぬを奪すもや、この山城は  
 幕府の上、最後の抵抗も、試みたり、たがひに北信濃  
 諸將の攻勢をまき、廻りして、石居城にた。

その後は、石居城となり今日に至るまで。

一五六七年三月廿一日

森島 徳樞

案内所の門を通過する







途中にある「上山田國旗掲揚塔」と祠





更に進む/前方は三の郭付近



二の郭の櫓が見える



二の郭への門(見張台付矢倉門)





大永4年(1524年)、村上氏の支族である山田氏によって築城されたと伝えられる





二の郭虎口



二の郭の兵舎/戦国の山城の姿をリアルに復元している





### 五輪塔・多宝塔・宝篋印塔

(方石、今里地蔵出土・今里氏先祖供)

これらの仏塔は、マンダラなどで知られたストゥーパ（仏教圏の遺構→仏塔のなどを集約し、佛身と認められた塔などのこと）に類をなし、日本では平安朝など真言密教の隆盛期として、平安朝中期から盛られたものです。

この五輪塔・多宝塔・宝篋印塔は、方石の寺家経典の調査によって出土したものであって、一部分が新しく修理されたものとなっています。宝篋印塔には、「延永二十九年」（1402年）の銘文があり、製作された時期が判明です。従って、和上氏の法基や徳氏の宗廟的な思想も窺うことが出来ます。また、寺家経典からは人物の神像、名瀬戸の仏像や菩薩の像なども出土し、保存されています。

仏塔類とともに、平安朝期の仏教の隆盛を伺い知ることが出来る貴重な資料です。



必ずと知れるものです。また、今案遺跡からは火葬の骨殖壺、古瀬戸瓦葺の瓦子や板瓦の破片も  
出土し、注目されています。  
仏教とともに、中世幕府の仏教の世界をかいま見ることができる貴重な資料です。



# ごりんとう たほうとう ほうきょういんとう 五輪塔・多宝塔・宝篋印塔

(力石 今里地籍出土=今里氏居館跡か)

これらの仏塔は、インドなどで造られたストゥーバ（お釈迦様の遺骨=仏舍利などを奉納し供養するために造られた塔などのこと）に端を発し、日本では卒塔婆など供養塔や墓標等として、平安時代頃から造られ始めたものです。

この五輪塔・多宝塔・宝篋印塔は、力石の今里地籍の調査によって出土したものであって、一部分が新しく補充されて完形となっています。宝篋印塔には、「応永二十九年」（1422）との紀年銘があり、製作された時期が明確です。従って、村上氏の支族今里氏の活動した時間的な位置も自ずと知れるものです。また、今里遺跡からは火葬の骨蔵器、古瀬戸灰釉の瓶子や板碑の破片も出土し、注目されています。

仏像群とともに、中世豪族の仏教的世界をかいま見ることができる貴重な資料です。

二の郭の櫓



門の上部に立つ



櫓の展望台



上山田・坂城町・上田市方面/左手の山には村上氏の本城である葛尾城があったという



千曲市・長野市方面



櫓から見る本廓(兵舎や館が見える)



櫓から見る二の郭の門



冠木門/ここから本廓に進む



本廊の門







主郭虎口



本廓から二の郭の櫓を見る



本廓の兵舎(手前)と館



左手は本廓の門の上部



本廓の門の上部



本廓の門の上部から二の郭の櫓方向を見る





城の南側山麓一帯には根小屋のような遺構があったことが確認されているらしいという



正面は館



左手は館



館の内部



右手が館



この展望台から見る風景/千曲市・長野市方面



門の方へ戻る





案内所の方へ戻る



## 参考ホームページ

<http://www.city.chikuma.nagano.jp/app/kanko/080519152516680/080519160711422/20080520161441829.html>

<http://sinn.dip.jp/kesiki/nagano2/aratozyou.htm>

<http://mapbinder.com/Map/Japan/Nagano/Chikumashi/Arato/Arato.html>

<http://www.uraken.net/museum/castle/shiro138.html>

<http://blogs.yahoo.co.jp/joukakukenyuu/18364275.html>

<http://blogs.yahoo.co.jp/xxxokirakuxxx/39557220.html>

<http://www5f.biglobe.ne.jp/~mononofu/aratozyou.html>

<http://blog.livedoor.jp/urayamaex/archives/1667070.html>

[http://www5d.biglobe.ne.jp/~hatabo/meijyou/17\\_Nagano/arato/index.html](http://www5d.biglobe.ne.jp/~hatabo/meijyou/17_Nagano/arato/index.html)

<http://www5f.biglobe.ne.jp/~shingen/joukannagano/arato/arato.html>

<http://blog.goo.ne.jp/bushidou11/e/9121a66fd1cfe47717533ea72a22b24e>

<http://iyokakuzukan.la.coocan.jp/010nagano/031arato/arato.html>

<http://www.geocities.co.jp/SilkRoad-Lake/4393/nagano/tikumasi.htm>



インターネットより